源氏物語の世界

―王朝の恋物語―

平成30年11月3日（土・祝）～12月16日（日）

主催：徳川美術館・中日新聞社

紫式部によって著された『源氏物語』は、日本の文学史上最も重要な作品として尊崇され、各時代を通じて読み継がれ、後世の文学をはじめ、精神・文化面にさまざまな影響を与えました。これと表裏をなすように、原作が成立して間もなく物語の絵画化もはじまったとみられ、以後、現在に至るまで繰り返し描かれて「源氏絵」という日本の絵画史における一大ジャンルを形成しました。

本展では、河内本の最古写本である名古屋市蓬左文庫所蔵本をはじめ、愛知県下の貴重な源氏物語の写本や注釈書を紹介します。また、国宝「源氏物語絵巻」の各場面を修復後初めて公開するとともに、現在まで続く源氏絵の系譜をたどります。

・展示期間　A:11/3～11/18　B:11/20～12/2　C:12/4～12/16
・「⦿」は国宝、「◎」は重要文化財を示します。
・都合により出品作品が変更になる場合がございます。
・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No.	指定	作品名	筆者ほか	時代	世紀	所蔵先	期間
一、読み継がれてきた「源氏物語」							
1		新訳源氏物語・新新訳源氏物語	与謝野晶子著	新訳：明治45-大正2年<1912-13> 新新訳:昭和13-14年<1938-39>		名古屋市蓬左文庫	
2		潤一郎訳 源氏物語 潤一郎新訳 源氏物語	谷崎潤一郎著	潤一郎訳：昭和14-16年<1939-41> 新訳：昭和26-29年<1951-54>		徳川美術館 名古屋市蓬左文庫	
3		源氏物語	瀬戸内寂聴著	初版：平成8-10年<1996-98>		徳川美術館	
4		謹訳源氏物語	林望著	初版：平成22-25年<2010-13>		徳川美術館	
参考		源氏物語　外国語訳　各種				徳川美術館	
5		あさきゆめみし	大和和紀著	初版：昭和54-平成5年<1979-93>		徳川美術館	
6		大掴源氏物語　まろ・ん？	小泉吉宏著	初版：平成14年<2002>		徳川美術館	
7		はやげん！はやよみ源氏物語	花園あずき著	初版：平成24年<2012>		徳川美術館	
8		源氏物語	牧美也子著	初版：平成25年<2013>		徳川美術館	
参考		漫画源氏物語　外国語訳				徳川美術館	
二、源氏物語の伝本							
9		源氏物語　松風(別本系)	伝越部局筆 平戸松浦家伝来	鎌倉	13世紀	名古屋市蓬左文庫	
10		源氏物語　浮舟(別本系)	伝藤原為家筆 平戸松浦家伝来	鎌倉	13世紀	名古屋市蓬左文庫	
11	◎	源氏物語　河内本　二十三帖の内 附 桐宇治橋蒔絵書物簞笥	足利将軍家・豊臣秀次・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	鎌倉	正嘉2年<1258>	名古屋市蓬左文庫	
12		源氏物語　五十三冊の内		鎌倉	14世紀	中京大学	
13	◎	源氏物語　五十一帖の内 附 岩に忍草蒔絵源氏簞笥		鎌倉	元応2年<1320>	個人蔵	
14		源氏物語(青表紙本系)　三条西家本 五十四冊の内　　附 桐蒔絵重箱型本箱	本寿院下総(尾張家3代綱誠側室・同家4代吉通生母)所用	室町	天文2年<1533>	名古屋市蓬左文庫	
15		源氏物語(青表紙本系)　五十四冊の内 附 二八額紋散八重梅鉢唐草蒔絵書物簞笥	成瀬正親(犬山成瀬家3代)正室所用	江戸	18世紀	名古屋市蓬左文庫	
三、源氏物語の注釈書							
16		原中最秘抄	花山院長親筆 平戸松浦家伝来	室町	15世紀	名古屋市蓬左文庫	
17		河海抄	伝一条兼良筆	室町	15世紀	名古屋市蓬左文庫	
18		湖月抄　六十冊の内	北村季吟著	江戸	延宝元年<1673>	名古屋市蓬左文庫	
19		源氏物語玉の小櫛　九冊の内	本居宣長著	江戸	寛政11年<1799>	名古屋市蓬左文庫	

No.	指定	作品名	筆者ほか	時代	世紀	所蔵先	期間
四、さまざまな王朝の物語							
20	◎	物語二百番歌合　二帖の内	藤原定家撰	鎌倉	13世紀	個人蔵	
21		風葉和歌集　四帖の内		江戸	17世紀	名古屋市蓬左文庫	
22		竹取物語		室町	16世紀	名古屋市蓬左文庫	
23		伊勢物語(天福本)	伝松木宗満筆	室町	15世紀	名古屋市蓬左文庫	
24		大和物語　二帖	徳川義直(尾張家初代)所用	室町	明応5年<1496>	名古屋市蓬左文庫	
25		宇津保物語　二十冊の内	瑩珠院新君(尾張家3代綱誠正室)所用	江戸	17世紀	名古屋市蓬左文庫	
26		狭衣物語絵巻（模本）	外題 松平定信(白河松平家3代)筆	江戸	18-19世紀	徳川美術館	
27		住吉物語絵巻　二巻の内		室町	16世紀	個人蔵	
28		夢の通ひ路物語　六帖の内		江戸	18世紀	名古屋市蓬左文庫	
29		落窪物語　四冊の内		江戸	17世紀	名古屋市蓬左文庫	
30		石清水物語　二帖	瑩珠院新君(尾張家3代綱誠正室)所用	江戸	17世紀	名古屋市蓬左文庫	
31		しのびね　二帖	瑩珠院新君(尾張家3代綱誠正室)所用	江戸	17世紀	名古屋市蓬左文庫	
五、源氏絵の系譜							
◆特別公開　国宝「源氏物語絵巻」							
32		源氏物語絵巻　旧装幀･旧箱		江戸	17-18世紀	徳川美術館	
33		源氏物語絵巻　収納箪笥	仰木政斎作		昭和10年<1935>	徳川美術館	
34	◉	源氏物語絵巻　蓬生	※	平安	12世紀	徳川美術館	C
35	◉	源氏物語絵巻　関屋・絵合	※	平安	12世紀	徳川美術館	A
36	◉	源氏物語絵巻　柏木(一)	※	平安	12世紀	徳川美術館	A
37	◉	源氏物語絵巻　横笛		平安	12世紀	徳川美術館	C
38	◉	源氏物語絵巻　竹河(二)	※	平安	12世紀	徳川美術館	B
39	◉	源氏物語絵巻　橋姫		平安	12世紀	徳川美術館	A
40	◉	源氏物語絵巻　早蕨	※	平安	12世紀	徳川美術館	C
41	◉	源氏物語絵巻　宿木(二)		平安	12世紀	徳川美術館	B
42	◉	源氏物語絵巻　宿木(三)	※	平安	12世紀	徳川美術館	B
43	◉	源氏物語絵巻　東屋(一)	※	平安	12世紀	徳川美術館	C
44		源氏物語絵巻(模本)　上巻　三巻の内 蓬生･関屋･柏木	田中親美筆		昭和10年<1935>	徳川美術館	
45		源氏物語絵巻　柏木(二)　詞書7・8 （東京藝術大学現状模写）　絵	渡邊美樹子筆 高島圭史筆		平成22年<2010> 平成17年<2005>	徳川美術館	
46		源氏物語絵巻　柏木(三)　詞書1・2 （東京藝術大学現状模写）　絵	上野高筆		平成22年<2010>	徳川美術館	
47		源氏物語絵巻　竹河(一)　詞書1・2 （東京藝術大学現状模写）　絵	中村英生筆 手塚雅筆		平成20年<2008> 平成23年<2011>	徳川美術館	
48		源氏物語絵巻　宿木(一)　詞書1・2 （東京藝術大学現状模写）　絵	才木康平筆 村岡貴美男筆		平成19年<2007> 平成17年<2005>	徳川美術館	
49	◎	源氏物語絵詞	伝冷泉為相筆	鎌倉	13世紀	徳川美術館	
50		源氏物語画帖　詞書五十四枚･絵五十四枚の内	詞書 徳川秀忠(2代将軍)筆	江戸	17世紀	徳川美術館	
51		源氏物語画帖	詞書 堂上寄合書 絵 土佐光則筆	江戸	17世紀	徳川美術館	
52		源氏物語画帖 附 源氏物語冊子蒔絵書物箱	清原雪信筆 真光院良子(尾張家18代義礼正室)所用	江戸	17世紀	個人蔵	
53		白描源氏物語色紙画帖		江戸	17-18世紀	徳川美術館	
54		源氏物語絵巻　桐壺　三巻の内		江戸	明暦元年<1655>	個人蔵	
55		源氏物語図屏風　六曲一双		江戸	17世紀	徳川美術館	
56		源氏物語図屏風　六曲一隻	泉光院和泉(尾張家6代継友生母）所用	江戸	17世紀	建中寺	

No.	指定	作品名	筆者ほか	時代	世紀	所蔵先	期間
57		源氏物語図屏風　六曲一隻	森野家寄贈	江戸	17-18世紀	徳川美術館	
58		源氏物語図屏風　六曲一双		江戸	18世紀	徳川美術館	
59		源氏物語賢木図	浮田一蕙筆　岡谷家寄贈	江戸	19世紀	徳川美術館	
六、源氏物語の意匠化							
60		源氏物語蒔絵箔箱　附 花宴蒔絵硯箱		江戸	17世紀	徳川美術館	
61	◉	初音蒔絵料紙箱	霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	江戸	寛永16年<1639>	徳川美術館	
62	◉	胡蝶蒔絵机	霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	江戸	寛永16年<1639>	徳川美術館	
63		合貝　附 松橘蒔絵貝桶	聖聡院従姫(尾張家9代宗睦嫡子治行正室)所用	江戸	18世紀	徳川美術館	
64		源氏香之図		江戸	19世紀	徳川美術館	
65		源氏物語図三所物		江戸	19世紀	徳川美術館	
66		扇に夕顔図目貫		江戸	17世紀	徳川美術館	
67		檜扇に夕顔図目貫		江戸	17世紀	徳川美術館	
68		片輪車に夕顔図小柄　無銘 徳乗(後藤家5代)		桃山-江戸	16-17世紀	徳川美術館	
69		御所車に夕顔･菊図小柄　銘 紋即乗(後藤家8代) 光美(花押)		江戸	17世紀	徳川美術館	
70		扇に夕顔図小柄　銘 後藤光信(花押)		江戸	17世紀	徳川美術館	
七、源氏物語さまざま―庶民への広がり―							
71		絵入版本 源氏物語　六十冊の内	山本春正編	江戸	承応3年<1654>	徳川美術館	
72		源氏百人一首		江戸	19世紀	徳川美術館	
73		好色一代男（復刻版）　八冊の内		江戸	大正15年<1926> 原本：天和2年<1682>	名古屋市蓬左文庫	
74		修紫田舎源氏　十九冊の内	柳亭種彦著　歌川国貞画	江戸	文政12-天保13年 <1829-42>	名古屋市蓬左文庫	
75		其由縁鄙廼俤　二十冊の内	渓斎英泉(一筆庵可候)・ 柳下亭種員・笠亭仙果著 歌川国貞(3代豊国)・ 2代歌川国貞・歌川芳虎画	江戸	弘化4-慶応2年 <1847-66>	名古屋市蓬左文庫	
76		東源氏朝顔ゆふらん	歌川国貞(3代豊国)画	江戸	文久2年<1862>	徳川美術館	
77		其姿紫の写絵	歌川国貞(3代豊国)画	江戸	嘉永5年<1852>	徳川美術館	
78		源氏物語五十四帖	歌川国貞(3代豊国)画	江戸	嘉永5-安政元年<1852-54>	徳川美術館	
79		吾妻源氏　若菜之巻	歌川国貞(3代豊国)画	江戸	安政元年<1854>	徳川美術館	
80		わかむらさき	歌川国貞(3代豊国)画	江戸	安政元年<1854>	徳川美術館	

以上

＜国宝　源氏物語絵巻＞
修理と巻物装の復活

国宝「源氏物語絵巻」のうち徳川美術館蔵分の絵15 場面は、長い伝来の歳月の中で、本紙の折れや亀裂、絵具の剥落･剥離、緑青や群青などの色粒子の粗い絵具層の膠の接着力低下による粉状化、緑青・群青・銀の酸化による料紙の劣化などが生じていました。また、詞書も縦方向の強い折れや亀裂、横皺が認められ、紙面全面に縮緬状の皺があり、鱗状の剥離を起こしていました。

こうした状況に加え、昭和7年（1932）に保存を目的として額面装に改装されたことで、本紙が常時空気に晒され、また台紙や箱に反りが生じたこともあって、本紙に負荷がかかった状態になっていました。

徳川美術館ではこれらを踏まえ、国庫補助金による支援を受けながら、絵は平成24～27年度（2012～15）に保存修理を完了しました。引き続き、詞書は平成28～31年度（2016～20）にわたり修理を実施しています。今回の保存修理においては本紙の修理作業をするとともに、永く後世に伝えられるよう額面装から巻物装に戻し、絵1場面とそれに付随する詞書ごとに一巻の巻物として仕立て直しており、この度初めて公開します。

・本リストにおける国宝「源氏物語絵巻」の各場面のうち、巻物装への修理が完了した作品には「※」を付しています。